

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

40代ぐらいの女性の方でした。

2. 通訳ガイド

60代ぐらいのベテラン通訳ガイドといった感じの方でした。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

お城の事に関しての文で、かなり長かったです。

《自分の解答》

天守と家来という言葉聞き、全く分からなくなりました。

メモを取ろうと思っても内容が全く頭に入らず、最後の文、城は～の象徴でした。A castle is the symbol of～しか答えられませんでした。通訳ガイドの方が私がメモを取れないのを見かねて、文と文との間隔を少し置いて読んでくれました。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 古墳について
- ② 日本の自然災害について
- ③ 風鈴について

《選択したトピック》

『古墳について』

《発表した内容》

Let me explain about a Tumulus mound. ←間違っって言ってしまいました。

Kofun is a tumulus mound which was built for the ruling class people during the 4th to 7th centuries. It contains numerous funerary objects such as jewels, metal mirrors, and clay figures.

The most famous tumulus mounds are と言ったとたん、大阪の仁徳天皇陵の名前が出てこなくなり、奈良の石舞台も出なくなり、それから何も言えなくなりました。

5. 質疑応答について

NS	Who was built for? 誰のために古墳は造られましたか。
I	It was built for the emperor and ruling class people.

NS	Where are they?
I	They are in Osaka and Nara.
NS	How can I get there?
I	You can take trains or bus.
NS	Have you ever been there?
I	Yes, I went there as school excursion.

全体を通して私が答えられなかったので、とてもゆっくりと中学生にするような質問をされてちょっと悔しかったです。

本当はお客様に答えるようにしなければならなかったのですが、余裕がなかったです。

6. 試験を終えての感想

最初の通訳の部分が出来なかったので、その後のプレゼンテーションまで響いてしまいました。試験が終わってすぐは、やはり私には通訳ガイドは無理なんだとあきらめようかと思ったのですが、もっとできることがあったのではと今では思います。